

平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年11月10日  
東

上場会社名 アグロ カネショウ株式会社 上場取引所  
 コード番号 4955 URL <http://www.agrokanesho.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫛引 博敬  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部経理部長 (氏名) 高橋 美樹 (TEL) 03 (5570) 4711  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	11,373	0.9	1,861	△13.4	1,880	△16.7	1,238	2.3
27年12月期第3四半期	11,275	4.3	2,148	5.0	2,256	8.2	1,210	△19.7

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 392百万円(△56.1%) 27年12月期第3四半期 892百万円(△43.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	97.21	—
27年12月期第3四半期	92.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	23,363	17,955	65.2
27年12月期	25,699	18,526	60.2

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 15,236百万円 27年12月期 15,466百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	22.00	22.00
28年12月期	—	10.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,133	3.7	1,786	△26.2	1,836	△30.5	923	△36.5	72.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年12月期3Q	13,404,862株	27年12月期	13,404,862株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	768,664株	27年12月期	367,586株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年12月期3Q	12,737,225株	27年12月期3Q	13,037,355株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益、雇用情勢の改善等が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移してきた一方、中国をはじめとする新興国経済の減速、金融市場の不安定化等により、未だ先行き不透明な状況が続いております。

4月の熊本地震、6月の九州の長雨、北海道を直撃した台風により、たまねぎ・ばれいしょを中心に大きな被害が出るなど、今年の自然災害で大きなダメージを受けた産地も多く、品不足により野菜の価格が高騰しております。このように、農業を取り巻く環境は相変わらず厳しい状況にあります。「政府の農林水産業・地域の活性創造プラン」に基づき様々な分野において大きな変革が進められています。この様な状況下、国内農業業界においては、全体ではほぼ前年並みか若干下回る出荷実績となりました。

このような状況のもと、当社グループは、土壌消毒剤中心に、基本理念である「我が信条」に則り基本方針であります地域密着・農家密着型営業を展開し、現場のニーズの把握と技術普及活動を積極的に実施してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は113億7千3百万円（前年同四半期比9千7百万円の増加、前年同四半期比0.9%増）、営業利益は18億6千1百万円（前年同四半期比2億8千7百万円の減少、前年同四半期比13.4%減）、経常利益は18億8千万円（前年同四半期比3億7千6百万円の減少、前年同四半期比16.7%減）、更に特別利益として東京電力ホールディングス株式会社より受取補償金の入金がありました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億3千8百万円（前年同四半期比2千8百万円の増加、前年同四半期比2.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は233億6千3百万円（前連結会計年度比23億3千5百万円の減少、前連結会計年度比9.1%減）となりました。これは主に売上増加により売上債権が6億6千1百万円増加した一方、たな卸資産が5億3千9百万円減少したことと、主に配当金等の支払、前連結会計年度末より円高に振れたことにより海外連結子会社の現金及び預金が減少したことで、現金及び預金が20億4千1百万円減少、前連結会計年度末に計上されていた東京電力ホールディングス株式会社（旧東京電力株式会社）からの当社福島工場のたな卸資産の廃棄に係る費用の賠償金が入金されたこと等により、その他の流動資産が6億4千万円減少したことによるものです。

#### (負債及び純資産)

当第3四半期連結会計期間末における負債は54億8百万円（前連結会計年度比17億6千3百万円の減少、前連結会計年度比24.6%減）となりました。これは主にたな卸資産からの原価算入により、今期の仕入額が相対的に減少したことで仕入債務が7億3千7百万円減少したことと、借入金が返済により2億1千5百万円減少、前連結会計年度末に計上されていた当社福島工場のたな卸資産の廃棄に係る費用等の減少により、その他の流動負債が11億7千9百万円減少した一方、利益の増加により、未払法人税等が2億3千万円増加したことによるものです。純資産は179億5千5百万円となりました。その結果、自己資本比率は65.2%、1株当たり純資産額は1,205円80銭となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて予測し作成したものであり、リスクや不確定要素が含まれております。

従いまして、実際の業績は、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等、今後様々な要因によって、記載の金額の予想数値と異なる可能性がありますのでご承知おきください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,446,120	11,404,343
受取手形及び売掛金	4,378,990	5,040,168
商品及び製品	1,923,761	1,402,319
仕掛品	241,429	154,104
原材料及び貯蔵品	1,162,188	1,231,568
繰延税金資産	162,986	410,549
その他	1,310,049	669,809
貸倒引当金	△25,999	△26,400
流動資産合計	22,599,528	20,286,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,368,720	1,337,382
機械装置及び運搬具（純額）	182,987	143,669
土地	552,453	552,453
その他（純額）	81,221	76,448
有形固定資産合計	2,185,382	2,109,953
無形固定資産		
のれん	450,000	360,000
その他	38,021	32,688
無形固定資産合計	488,021	392,688
投資その他の資産		
投資有価証券	185,905	161,091
長期預金	—	200,240
繰延税金資産	52,622	42,026
その他	273,637	198,316
貸倒引当金	△85,754	△26,800
投資その他の資産合計	426,411	574,874
固定資産合計	3,099,815	3,077,517
資産合計	25,699,343	23,363,980
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,149,769	1,411,849
1年内返済予定の長期借入金	286,800	207,500
未払法人税等	802,011	1,032,737
賞与引当金	41,439	170,981
その他	2,137,235	957,515
流動負債合計	5,417,257	3,780,583
固定負債		
役員退職慰労引当金	499,482	519,442
長期借入金	135,800	—
退職給付に係る負債	317,745	327,020
その他	802,358	781,841
固定負債合計	1,755,386	1,628,304
負債合計	7,172,643	5,408,888
<b>純資産の部</b>		
株主資本		

資本金	1,809,177	1,809,177
資本剰余金	2,119,145	2,119,145
利益剰余金	11,477,546	12,302,541
自己株式	△145,557	△523,381
株主資本合計	15,260,312	15,707,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,250	68,978
繰延ヘッジ損益	△2,403	△725
為替換算調整勘定	83,109	△586,409
退職給付に係る調整累計額	41,063	47,407
その他の包括利益累計額合計	206,019	△470,749
非支配株主持分	3,060,369	2,718,358
純資産合計	18,526,700	17,955,092
負債純資産合計	25,699,343	23,363,980

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	11,275,297	11,373,234
売上原価	6,440,435	6,488,757
売上総利益	4,834,861	4,884,476
販売費及び一般管理費	2,686,649	3,023,453
営業利益	2,148,212	1,861,023
営業外収益		
受取利息及び配当金	17,202	19,971
受取地代家賃	12,256	12,121
為替差益	54,411	—
企業誘致奨励金	22,382	19,875
その他	11,557	5,407
営業外収益合計	117,810	57,375
営業外費用		
支払利息	8,466	4,717
為替差損	—	32,482
その他	934	623
営業外費用合計	9,400	37,823
経常利益	2,256,622	1,880,575
特別利益		
受取補償金	—	223,232
特別利益合計	—	223,232
税金等調整前四半期純利益	2,256,622	2,103,807
法人税、住民税及び事業税	921,016	823,033
法人税等調整額	△183,188	△231,281
法人税等合計	737,827	591,751
四半期純利益	1,518,794	1,512,055
非支配株主に帰属する四半期純利益	308,621	273,880
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,210,172	1,238,174

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,518,794	1,512,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,142	△15,271
繰延ヘッジ損益	2,802	1,677
為替換算調整勘定	△621,389	△1,112,662
退職給付に係る調整額	1,631	6,344
その他の包括利益合計	△626,098	△1,119,912
四半期包括利益	892,695	392,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	831,911	561,406
非支配株主に係る四半期包括利益	60,784	△169,262

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、農薬の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。